

高等学校 令和8年度（2学年用）教科 地理歴史 科目 日本史探究

教科：地理歴史 科目：日本史探究

単位数：3 単位

対象学年組：第2学年 A D E F G H 組

教科担当者：小黒 凌（全クラス）

使用教科書：（詳説日本史 山川出版社）

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】地理・歴史の概要を理解し、情報を整理し適切に調べる力を身に着ける。

【思考力、判断力、表現力等】学習した地理・歴史的事象を多面的・多角的に考察し、自己の意見を踏まえて表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】学習した地理・歴史的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に取り組み態度を養う。

科目 日本史探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
先史・古代から近世はじめまでの日本史の概要を理解し、情報を整理し適切に調べる力を身に着ける。	学習した日本の歴史的事象を多面的・多角的に考察し、自己の意見を踏まえて表現する力を養う。	学習した日本の歴史的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に取り組み態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 時 数
1 学 期	旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立にいたる時期の歴史的環境と文化の形成とを関連付けて理解し、多面的・多角的に考察する。	<ul style="list-style-type: none"> 導入：日本史学習について 文化のはじまり（旧石器時代・縄文文化） 農耕社会の成立（弥生文化・小国の分立・邪馬台国） 	【知識・技能】 旧石器時代～弥生時代の歴史の流れを総合的に理解し効果的に調べる技能が身についている。 【思考・判断・表現】 上記の歴史的事象を多面的・多角的に考察し説明・表現する力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 上記の歴史的事象をよりよい社会の実現のために主体的に追求しようとする態度を持っている。	○	○	○	8
	ヤマト朝廷と古墳文化の展開、飛鳥朝廷と仏教文化の興隆について、歴史的環境と文化の形成とを関連付けて理解し、多面的・多角的に考察する。	<ul style="list-style-type: none"> 古墳文化の展開（古墳の出現と大和政権・東アジア諸国との交渉と大陸文化受容・ヤマト政権と政治制度） 飛鳥の朝廷（東アジアの動向・飛鳥朝廷と文化） 農耕社会の成立（弥生文化・小国の分立・邪馬台国） 	【知識・技能】 ヤマト朝廷と古墳文化・飛鳥朝廷と仏教文化の歴史の流れを総合的に理解し効果的に調べる技能が身についている。 【思考・判断・表現】 上記の歴史的事象を多面的・多角的に考察し説明・表現する力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 上記の歴史的事象をよりよい社会の実現のために主体的に追求しようとする態度を持っている。	○	○	○	9
	中間考査			○	○		1
	大化改新から壬申の乱までの政治の流れと律令制度、平城京と奈良時代の政治、白鳳・天平文化について歴史的環境と文化の形成とを関連付けて理解し、多面的・多角的に考察する。	<ul style="list-style-type: none"> 律令国家への道（大化改新・律令制度と官僚制・民衆の負担） 平城京の時代（遣唐使・平城京・藤原氏の進出と政界の動揺） 律令国家の文化（白鳳文化・天平文化） 	【知識・技能】 大化改新から壬申の乱までの政治の流れと律令制度、平城京と奈良時代の政治、白鳳・天平文の歴史の流れを総合的に理解し効果的に調べる技能が身についている。 【思考・判断・表現】 上記の歴史的事象を多面的・多角的に考察し説明・表現する力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 上記の歴史的事象をよりよい社会の実現のために主体的に追求しようとする態度を持っている。	○	○	○	17
期末考査			○	○		1	
2 学 期	平安初期の政治改革、地方と貴族社会の変容、平安新仏教と弘仁貞観文化、撰閣政治と国風文化について歴史的環境と文化の形成とを関連付けて理解し、多面的・多角的に考察する。	<ul style="list-style-type: none"> 律令国家の変容（平安遷都・蝦夷との闘い・平安初期の政治改革・地方と貴族社会の変容・唐風文化と平安仏教） 貴族社会の展開（藤原北家の発展・撰閣政治・国際関係の変化） 国風文化（国文学の発達・浄土の信仰・国風美術） 	【知識・技能】 平安初期の政治改革、地方と貴族社会の変容、平安新仏教と弘仁貞観文化、撰閣政治と国風文化について歴史の流れを総合的に理解し効果的に調べる技能が身についている。 【思考・判断・表現】 上記の歴史的事象を多面的・多角的に考察し説明・表現する力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 上記の歴史的事象をよりよい社会の実現のために主体的に追求しようとする態度を持っている。	○	○	○	10
	地方政治の混乱と武士の台頭、荘園制の発達、平将門・藤原純友の乱について歴史的環境と文化の形成とを関連付けて理解し、多面的・多角的に考察する。	<ul style="list-style-type: none"> 地方政治の展開と武士（荘園の発達・地方の反乱と武士の成長） 	【知識・技能】 地方政治の混乱と武士の台頭、荘園制の発達、平将門・藤原純友の乱について歴史の流れを総合的に理解し効果的に調べる技能が身についている。 【思考・判断・表現】 上記の歴史的事象を多面的・多角的に考察し説明・表現する力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 上記の歴史的事象をよりよい社会の実現のために主体的に追求しようとする態度を持っている。	○	○	○	8
中間考査			○	○		1	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
2 学 期	院政と武士の躍進、平氏政権、平安末期の文化、鎌倉幕府の成立、承久の乱と執権政治について歴史的環境と文化の形成とを関連付けて理解し、多面的・多角的に考察する。	<ul style="list-style-type: none"> 院政と平氏政権 (院政期の社会・平氏政権・院政期の文化) 鎌倉幕府の成立 (源平の争乱・鎌倉幕府) 武士の社会 (承久の乱と執権政治・武士の生活) 	【知識・技能】 院政と武士の躍進、平氏政権、平安末期の文化、鎌倉幕府の成立、承久の乱と執権政治について歴史の流れを総合的に理解し効果的に調べる技能が身についている。 【思考・判断・表現】 上記の歴史的事象を多面的・多角的に考察し説明・表現する力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 上記の歴史的事象をよりよい社会の実現のために主体的に追求しようとする態度を持っている。	○	○	○	10
	モンゴルの来襲と幕府の衰退、鎌倉文化、室町幕府の成立について歴史的環境と文化の形成とを関連付けて理解し、多面的・多角的に考察する。	<ul style="list-style-type: none"> モンゴルの来襲と幕府の衰退 (モンゴル来襲・琉球とアイヌの動き・幕府の衰退) 鎌倉文化 (鎌倉仏教・中世文学の起こり・美術の新傾向) 室町幕府の成立 (鎌倉幕府の滅亡・建武の新政・南北朝の争乱・室町幕府・東アジアの交易) 	【知識・技能】 モンゴルの来襲と幕府の衰退、鎌倉文化、室町幕府の成立について歴史の流れを総合的に理解し効果的に調べる技能が身についている。 【思考・判断・表現】 上記の歴史的事象を多面的・多角的に考察し説明・表現する力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 上記の歴史的事象をよりよい社会の実現のために主体的に追求しようとする態度を持っている。	○	○	○	9
	期末考査			○	○		1
3 学 期	幕府の衰退と庶民の台頭、室町文化、戦国大名の登場について歴史的環境と文化の形成とを関連付けて理解し、多面的・多角的に考察する。	<ul style="list-style-type: none"> 幕府の衰退と庶民の台頭 (惣村の形成・応仁の乱・農業と商工業の発達) 室町文化 (動乱期の文化・室町文化の成立と展開・庶民文化と新仏教) 戦国大名の登場 (戦国大名と分国支配・都市の発展と町衆) 	【知識・技能】 幕府の衰退と庶民の台頭、室町文化、戦国大名の登場について歴史の流れを総合的に理解し効果的に調べる技能が身についている。 【思考・判断・表現】 上記の歴史的事象を多面的・多角的に考察し説明・表現する力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 上記の歴史的事象をよりよい社会の実現のために主体的に追求しようとする態度を持っている。	○	○	○	14
	織豊政権、桃山文化について歴史的環境と文化の形成とを関連付けて理解し、多面的・多角的に考察する。	<ul style="list-style-type: none"> 織豊政権 (鉄砲伝来と南蛮貿易、キリスト教・織田政権・豊臣秀吉の全国統一・対外政策と侵略戦争) 桃山文化 (桃山文化と美術・芸能の新展開・南蛮文化) 	【知識・技能】 幕府の衰退と庶民の台頭、室町文化、戦国大名の登場について歴史の流れを総合的に理解し効果的に調べる技能が身についている。 【思考・判断・表現】 上記の歴史的事象を多面的・多角的に考察し説明・表現する力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 上記の歴史的事象をよりよい社会の実現のために主体的に追求しようとする態度を持っている。	○	○	○	15
	学年末考査			○	○		1
						合計	105